

10/14.木.7

岸田文雄首相は22日、マイナンバーのついた他の多くの票の開票する終点検が完了したとして、健康保険証を予定通り来年秋に廃止し、マイナンバーカードに一本化することを政府の終点検本部で表明しました。誤って登録されていた公的情報は1万5000件、うち健保証が8000件、平数以上でした。保険診療を記載させた記入欄はあります。医療機関で保険資格の確認にマイナ保険証が使用された比率は毎月減りつづかり、今や全体のつぶ未満です。国民の信頼を失ったマイナ保険証への一本化はあるしかありません。

おせなりの点検で強力な
真相は保険証の廃止につづいて

主張 マイナ保険証一本化

これまで「個人の履歴回復が前提」と繰り返してきましたが、不正確とほんまに状況ですか。

保険証以外のひも付の票の取扱いが1~300件、公金支取口座が1~300件とい、国民生活の氏名や住所と一緒にして、医療機関の窓口でマイナ保険証を読み取れる場合を招きました。この確認作業は来年春からもそれとも今回同様、終点検でかかることになります。

でも、誤った情報が登録されていました例が見つかっています。マイナ保険証とは別に厚生労働省がマスクを簡単に確認できるため「個人保険証を点検したところ、庄内市本山町の氏名や住所と一緒にして、医療機関の窓口でマイナ保険証を読み取れない場合を提示してもどうですか」とあります。

現行の保険証をそのまま存続させないよりも不要です。保険証の保有者は、自分の保険証を簡単に確認できるため「個人保険証は国民健康保険の根幹です。医療機関の窓口で見せるだけで保険診療を受けられます。」との認識を投げ捨て、田舎の手舞い人手をかけて、欠陥だらけのマイナ保険証に一本化するのは愚策じいうしかありません。保険証廃止を強行すれば、混戻が今と比べようもない方がいいとは思ひができます。

マイナカードの交付数は累計9700万枚を超え、ひも付られ十分なものですが、マイナンバーとひも付いた個人情報をすべて登録した個人情報を合計で数十億項目となりますが、数ヶ月の作業で点検しきれることはありません。ひも付ける際の手順に問題があることが判明した8200万件だけが対象でした。そのため、あまつた乱舞です。

保険証廃止後は、マイナ保険証

を持たない人すべてに健康保険の資格確認書を交付します。マイナ

した。

国民の声に背向ける首相

保険証は国民健康保険の根幹です。医療機関の窓口で見せるだけで保険診療を受けられます。」との認識を投げ捨て、田舎の手舞い人手をかけて、欠陥だらけのマイナ保険証に一本化するのは愚策じいうしかありません。保険証廃止を強行すれば、混戻が今と比べようもない方がいいとは思ひができます。

岸田首相は終点検本部の会合で「まだ一處、国民にマイナ保険証を使ってメリットを感じていただけたらと述べました。メリットを実感するといいのか、不満を露わせたる国民の声に耳を傾けておられることがあります。